

新総合計画調査特別委員会

(令和元年11月8日)

○ 森 康哲委員長

おはようございます。それでは、新総合計画調査特別委員会を開会いたします。

本日は、四日市市新総合計画（素案）について調査した後に、報告書（案）を確認していただきたいと思います。

それでは、素案について調査を行ってまいりますが、説明の前に秘密会の解除について皆様にお諮りしたいと思います。

当委員会は10月10日、11日、15日、18日、28日に、推進計画事業について秘密会を開催して調査をいたしました。しかし、理事者から一定の整理が図られ、公開しても差し支えない状況となったとの報告があり、秘密性がなくなりましたので解除いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（異議なし）

○ 森 康哲委員長

異議なしと認め、それでは、事務局は資料を配付してください。

もうこの資料は回収いたしませんので、名前は書いてありません。

それでは、素案について理事者からの説明を求めます。

○ 佐藤政策推進部長

皆さん、おはようございます。

先ほど委員長からもご報告がありましたように、ことし5月の連休明けから始まりまして、それから7月、8月、10月と3回にわたる集中審議をいただきまして、ようやくここまで来させていただきました。

本日から、この報告書の取りまとめというところに入っていただくということでございますので、最後のほうまでよろしくお願いいたしたいと思います。

それでは、次長のほうから説明させていただきます。

○ 伊藤政策推進部次長兼政策推進課長

皆さん、おはようございます。

それでは、資料の説明をさせていただきたいと思います。

先ほど配られた資料と、まず最初に、四日市市新総合計画素案（修正版）という、資料1という冊子のほうをごらんいただけますでしょうか。右肩に資料1と書いてございます、素案の修正版になります。よろしいでしょうか。

こちらなんです、これまで、先ほど部長からお話をいただいたように、さまざまな集中審議をいただき最終的に取りまとめたということになってございまして、前回の素案まではページ数等の表示も目次にはなかったんですが、それも入れた資料ということで作成をさせていただいております。

それで、根本的にはこれまで審議いただいて、私どもとして反映させた箇所がわかる資料ということで作成をさせていただいております、お手元に、一番下のほうに参考の資料のA4、1枚物で四日市市新総合計画素案（修正版）の表示の下線等についてというA4、1枚の資料があるんですが、よろしいですかね。A4、1枚の表示の下線等についてということで資料をご用意させていただいております、これがこの素案に関しての色がついている部分の説明ということになります。

まず、①のところが6月の下旬から8月上旬、――8月7日に議員説明会をさせていただきましたけれども――それまでにご議論いただき、反映をさせていただいたところを赤の下線で表示をさせていただいております。

それから、②のところでございますけれども、今度、8月下旬から9月上旬、パブリックコメントの実施前までにご意見をいただき、反映させていただいたものを青の下線で表示をさせていただいております。

それから、3番目、③のところですが、10月4日までのパブリックコメントが終わった後、終了後に、またご議論いただき、反映させていただいたところを緑の下線ということで修正箇所のほうの表示をさせていただいております。

ちなみに素案の冊子のほうの123ページをお願いいたします。

こちら、政策4、交通・にぎわいの基本的政策9の次世代モビリティ・システムの構築を通じた新たなネットワークづくりのところの基本的政策のところ、3番の展開する施策の（1）の公共交通ネットワークの維持・再編と公共交通分担率を高める取り組みのところでございます。

こちらの④と⑤を見ていただきますと、それぞれ赤色、それから、「デマンド交通や」

というところは、ちょっと見にくいかもわかりませんが、緑色、5番のところに青色という形で3色の線が引いてございます。

こちらが先ほど言いました、赤が6月から8月上旬、青が8月の中旬から9月上旬、緑がパブコメ終了後の10月10日から10月28日に行っていたところの修正箇所ということで、下線のほうの見方を理解していただきますようよろしくお願いいたします。

それから、このページにも文字の背景に青の網かけがしてございます。これらの色につきましては、以前もちょっとご説明させていただきましたけれども、重点的横断戦略プランにかかわる部分ということで、その色表示とともに重点の何ページかという表示をさせていただいています。

まず、123ページにつきましては青色のみの着色となっておりまして、青色が重点的横断戦略プランのリージョン・コアYOKKAICHIの産業・交流拠点都市に関する部分。

めくっていただきまして、124ページを見ていただきますと、上から三つ目の④のところ、ここが赤色の部分になります。こちらにつきましては、子育てするなら四日市+（プラス）に抽出している箇所ということになります。

それから、済みません、ページのほう少し戻っていただきまして、116ページをお願いします。

116ページ、こちら、農林水産業の活性化の関係の部分になりますけれども、こちらにも3番の生産振興・産地育成の②のところに緑色、それから、4番の地産地消の推進のところに黄色ということで、それぞれ緑色が、こちらもリージョン・コアYOKKAICHIに抽出しました箇所で、環境・防災先進都市に関する部分。それから、黄色につきましては、幸せ、わくわく！四日市生活に抽出した箇所ということで、健康・生活充実都市ということで色分けのほうをしてございます。

この色分けにつきましては、済みませんが、ページのほうを戻っていただきまして、22ページ、23ページをお願いします。

こちら、重点的横断戦略プランの施策体系というところで、四つの都市像に向けてそれぞれ着色をさせていただいてございまして、23ページもそれぞれの戦略プランに対しまして4色の着色をしていると。それが先ほどの分野別で、背景で網かけをさせていただいている色と一致しているということでご理解をいただければと思います。

それから、10月28日にもご意見をいただいて修正した箇所がございまして、そちらにつきましては、まず、133ページをお願いします。

こちら、進捗状況をはかる主な指標のところ、市の施設から排出される温室効果ガスの排出量であるとか、産業部門の温室効果ガスの排出量ということで、この白の素案の冊子のときには、目標の一番下の方向性のところのパーセントの表示というのがなかったということで、そこを入れるようにというようなご意見をいただいて、修正をさせていただいたところも緑とさせていただいています。

それから、165ページのところの指標になります。

ごみ出しに関するところで、こちら、ごみ出しができなくて困っている方からの相談件数ということで当時提案させていただいたんですけれども、片づけができない人もいるところから、片づけができなくて困っている方等も含めた相談件数ということで修正して、こちらのほうも緑という形で記載のほうをさせていただきました。

この素案に関しての説明は以上となりますが、こちらをもとに、今後、この素案をもとに11月定例月議会に上程していければというふうに考えてございます。

続きまして、先ほどお配りいただきました、資料2のA3の資料の推進計画事業のほうをよろしくお願ひします。

こちらは秘密会議としまして、10月28日までには10カ年の事業費を表示させていただいてご議論をいただいたというところでございますが、今回の表は、令和2年から令和4年度の3カ年の推進計画を提示させていただきまして、10月28日にお示ししました10カ年の計画から事業概要のところ、4年目以降から10年目に係る事業概要に関する分につきましては削除のほうをさせていただいているところが変更点となっております。

こちらにつきましては、今後、議案提出の参考資料として提出していく予定としておりますので、よろしくお願ひいたします。

説明のほうは以上です。

○ 森 康哲委員長

説明はお聞き及びのとおりでございます。

質疑に入りたいと思いますが、今ご説明がありましたとおり、10月28日に指摘があり、そして、修正した部分のみ質疑を受け付けたいと思いますので、よろしくお願ひします。

それでは、ご質疑ある方は挙手を願ひします。

ほとんど3周見回りして、修正も確認した上で本日させていただきますので、確認ということで、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 森 康哲委員長

それでは、質疑を終結いたします。

それでは、事項書に従いまして、報告書（案）の確認を行っていきたいと思います。

報告書の案の構成について、事務局に説明を求めます。

○ 小林議会事務局主事

事務局、小林でございます。よろしく申し上げます。

まず、ちょっと資料の確認をさせていただきたいんですけれども、先ほどお配りさせていただきました黒いクリップでとまっているもの、こちらが本冊と、それから、添付資料の1、2とあります。

それから、添付資料として先ほど説明のありました資料1、素案（修正版）、こちらのほうも使用させていただきます。

また、添付資料の2としまして、政策提言に係る検討状況及び新総合計画全体構成骨子案、資料3として、パブリックコメント実施結果概要を添付しておりまして、こちらはいずれも当委員会の調査の中で提出された資料を抜粋したものになります。

また、推進計画事業一覧ですとか中期財政収支見通しについては、本日の段階では添付資料として添付してございませんが、本報告書が本会議に提出される本会議初日までに、理事者の中で一定の整理をつけた上で、より精査された資料を添付資料としてご用意させていただきます。

それでは、報告書の構成について説明させていただきます。

まず、こちらの本冊のほうの一番上にあります、A4の表紙にあります目次をごらんください。

1番として、初めに、2番には当委員会の開催日程や調査事項をまとめさせていただいております。

次に、3番では、昨年度の新総合計画調査特別委員会において出されました政策提言の検討状況についてまとめさせていただいております。

次の4番からが当委員会で集中的に調査を行ってきた部分のまとめになります。いわゆ

る1周目の議論、こちらを4番、2周目の議論を5番、3周目の議論を6番にまとめさせていただいているところです。

それぞれの議論のまとめ方についてですが、まず、5ページをごらんいただけますでしょうか。

ページの下の方の4番の次期総合計画で取り組む政策・施策の方向性についてでございます。

こちらは1周目の議論に関するまとめになりますが、(1)として、委員会からの意見等を受けて最終素案に反映された事項についてをまとめさせていただいております。こちらは、資料1、素案(修正案)というところの赤いアンダーラインが引いてある箇所になります。

皆様のお手元には、参考までに前回の9年前の総合計画の特別委員会の報告書をお配りしておりますが、前回の特別委員会とは異なり、今回の新総合計画調査特別委員会は、調査の過程で議会の意見が多分に素案に盛り込まれたことから、このように素案に反映された箇所をまとめさせていただいております。

そして、次に、10ページでございますが、(2)といたしまして、1周目の議論において委員から出された意見を部局ごとにまとめさせていただいております。

次に、済みません、45ページの5番をごらんください。

四日市市新総合計画骨子についてということで、こちらは2周目の議論についてですが、先ほどと同様に、(1)委員会からの意見を受けて最終素案に反映された事項をまとめさせていただいております。こちらは、資料1でいうところの青いアンダーラインが引いてある箇所になります。

2周目の議論からは骨子案をたたき台として議論を進めてまいりましたので、ごらんとおり、新旧対照表の形でまとめさせていただいているところです。

そして、またちょっと飛んでいただいて、65ページからは、また(2)として、委員からの主な意見を、こちらは基本構想、基本計画ごとにまとめさせていただいております。

次に、84ページをごらんください。

6番の四日市市新総合計画素案についてということで、こちらは3周目の議論に関する箇所になります。2周目同様、(1)で委員会からの意見等を受けて最終素案に反映された事項を、新旧対照表形式であらわしております、こちらは資料1でいうところの緑色のアンダーラインが引いてある箇所になります。

次に、99ページの（２）からは委員の意見をまとめております。こちらはパブリックコメントについての意見と、四日市市新総合計画素案の検証についての意見にそれぞれ分けてまとめさせていただいております。

そして、次、110ページからは、7番の想定される事業の内容及び計画期間における財政の見通しについてまとめさせていただいております。こちらは、秘密会を開き、調査を実施していただいた箇所というふうにご理解いただければと存じます。

最後に、120ページでございますが、8番にまとめを記載しております。一部読み上げさせていただきます。

政策全般に係る網羅的かつ詳細な調査研究を経て、理事者において計画最終素案が取りまとめられ、改選前に政策提言がなされた部局横断的な取り組みや具体的目標の設定、SDGsの考え方の導入等を初め、その他政策全般にわたる委員会からの意見についても数多く盛り込まれることとなりました。

令和元年11月定例月議会においては、理事者から最終素案をベースとした新総合計画に関する議案が提出される予定となっております。当委員会において確認いたしました最終素案については、四つの目指すべき都市像のもと、部局横断的な重点施策を中心に各分野別の諸政策が体系的に整理されたものとなっておりますが、委員会での議論においては、計画に掲げられた目標達成のための取り組み内容がイメージできるようわかりやすく示すべきとの意見や、大規模事業についてはおおよその予算規模を示した上での説明がなされてしかるべきとの意見がありました。理事者においては議案審議に際し、これらの意見を十分留意の上、議案内容の説明に臨まれることを求めます。

最後に、当委員会において出された意見及び最終素案への反映状況について、当報告書により詳細に報告することといたします。今後10年間の行政の方向性を定める総合計画に関する議案審議において、市民生活の向上及び市勢発展に向け、当報告書を充実した議論の一助としていただくことを要望いたしまして当委員会の報告といたしますとさせていただきます。

説明は以上になります。

○ 森 康哲委員長

説明はお聞き及びのとおりでございます。

できれば本日中にこの報告書につきましては合意を諮りたいと考えておりますので、た

だいまより精読の時間を設けたいと思います。

午前11時再開でよろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 森 康哲委員長

では、精読の時間といたします。

10 : 19 休憩

10 : 59 再開

○ 森 康哲委員長

それでは、精読の時間を終了し、会議を再開いたしたいと思います。

ご質疑のある方、挙手にて発言願います。

○ 豊田政典委員

意見ですけど、一番最後に、資料とはいえ、平成22年の特別委員会報告書、つけてありますやんか。この意図、わからないですけど、載る必要ないんじゃないかな。せっかく森委員会の報告書なのに、資料とはいえ、最後の最後に10年前のが出てくると、ちょっと値打ちが下がるんじゃないかと思うんですけど。あんまり議論に関係なかったし。

○ 森 康哲委員長

今回の資料というわけではなくて、10年前はこのボリュームだったと。内容を見比べるのではなくて、その程度でご理解いただきたいなと思うんですけども。調査報告書の資料としては出さないつもりでございます。

他にございますか。よろしかったでしょうか。

(なし)

○ 森 康哲委員長

それでは、この調査については質疑を終結したいと思います。

なお、この報告書（案）を報告書として、案の字を取っていただく、異議がございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

（異議なし）

○ 森 康哲委員長

じゃ、報告書とさせていただきます。

そして、11月15日、予定をしておりました日程は開催をしないということでよろしくお願いたします。

そして、事務局より説明のございました報告書添付資料の推進計画の事業一覧及び中期財政収支見通しにつきましては、当委員会に示された内容を理事者により一定の整理をした後に提出をされます。

報告書添付資料とするに当たり、内容確認につきましては正副に一任させていただいてよろしいでしょうか。

（異議なし）

○ 森 康哲委員長

当委員会について、11月定例会議会初日の11月26日に、本会議において本日確認をいただいた報告書を確認、提出し、調査研究を終了させていただきたいと思います。よろしいでしょうか。

（異議なし）

○ 森 康哲委員長

ありがとうございます。

なお、当委員会の調査活動については、11月5日に正副委員長のほうから正副議長に報告をいたしました。それを受けまして、11月定例会議会に議案提案予定の新総合計画に対

する議案審査の方法、具体的には議案審査を付託する委員会となります。これについて、本日の代表者会議にて協議いただく予定となっておりますので、あらかじめご報告をいたします。

最後に、正副から皆様に、本当にご協力をいただきまして、一言ずつお礼を言いたいんですが、理事者から、まずは一言。

○ 佐藤政策推進部長

本日はどうもありがとうございました。

本当にこの5月以降、かなりの日数をずっとお時間をとっていただきました。それぞれの委員の皆さんのスケジュール等にもかなり影響を及ぼしてきたのだらうと思って、本当に申しわけなく思っておりますけれども、本当にありがとうございました。

私どもはまたこれから、何とか11月定例月議会への上程に向けて頑張っていきたいと思っておりますので、引き続きよろしく願いいたしたいと思っております。どうもありがとうございました。

○ 竹野兼主副委員長

とりあえず、きょう終了することができまして、委員の皆さんのご協力をいただきましてまことにありがとうございました。

○ 森 康哲委員長

最後に、私のほうから、当調査委員会が開会直後は混乱もあり、まだなれていないところもあり、皆さんに本当にご迷惑をおかけしましたことを、まずはおわびを申し上げます。申しわけございませんでした。何とか皆さんのおかげできょうを迎えることができますこと、本当に感謝を申し上げます。

これを糧に、この11月定例月議会の集中審査のほうで皆さんの合意をもとにすばらしい総合計画になるよう祈念を申し上げまして、簡単ではございますが、ご挨拶にかえさせていただきます。本当にありがとうございました。

それでは、どうもお疲れさまでした。